

・ 岬町議会・美咲町議会意見交換 奥野 学

令和 5 年 11 月 6 日(月) 午後 1 時 30 分～4 時

いつも美咲町側の青野町長・職員の皆様、松島議長・議員の皆様方々の正面玄関で横断幕を作成し我々を熱烈歓迎していただいた。美咲町のもてなしにはいつも頭が下がる思いです。

昼食は食堂かめっちで卵かけごはんを全員でいただいた。大変おいしかったが、よくを言えば棚田の新米をいただきかったです。

議会改革及び議会広報の意見交換に先駆け、谷地副委員長松尾委員長お二人が作成した説明資料が丁寧美しく作っていただき感謝です。

議会改革については岬町議会も今年 5 月より積

極的な委員の皆様とのチームワークで 27

項目にも及ぶ改革を進めていただいております、この半年で委員の皆様がよく頑張ってください感謝です。

美咲町議会はタブレットはじめ議会 PCP 策定など改革に先駆け議会改革アドバイザーの指導を受け全国町村議長会から「特別表彰」「マニフェスト大賞躍進賞」など受賞され、当町はまだまだ見習うところがありました。

また、議会基本条例の制定が改めて必要だと感じましたので再検討課題に入りたいと考えます。

② 津山市行政視察

令和 5 年 11 月 7 日(月) 午前 9 時 30 分～11 時

「移住・定住の取り組みについて」

- 中島議長・竹谷主任・近藤主査
- 移住支援室 平室長・小椋主幹

多くのきめ細かい支援策でもって取り組んでいる。

市内には企業数 3000 社、9 か所の工業団地があり 100 社企業誘致している。

これだけの企業数があるにもかかわらず、また色々な移住・定住の取り組みにも関わらず毎年人口減少している。

津山市 出生＜死亡

転入＜転出

毎年 800～1200 人位減少している。

取り組み 3 本柱

- ・ 移住、定住の充実による津山市への人の還流促進
- ・ 「18 歳の崖」を克服するための取り組み
- ・ 出会いの場の創出、結婚の希望をかなえる取り組み

③ 西栗倉村行政視察

令和 5 年 11 月 7 日(火) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

「地域課題解決のための百年の森林事業と脱炭素の取り組み」

「上質な田舎を目指して」

白旗佳三観光課主任

人口 1、384 人 597 世帯 冬場積雪 1M

- ・ 2004 年 合併協議会離脱・自主自立の決意
- ・ 2008 年 百年の森林都市構想
- ・ 2014 年 バイオマス産業都市選定
- ・ 2022 年 脱炭素先行地域選定

1950 年代から人工林化 森林面積 93%

- ・ 2004 から 15 年間の創発的戦略の取り組み
- ・ 取り組みの成果により人口減少を食い止めている
- ・ 2009 年 百年の森林事業
- ・ 2006 年から始まったローカルベンチャーは 40 社を超える(川上)林業 6 次化
- ・ 村産木材を活用した木造施設の建設
- ・ 森林整備と木材搬出(川上)

脱炭素の取り組み

- ・ 水力発電所 3 ヶ所
- ・ 木質バイオマス設備 3 ヶ所

訪問するなり村産木材を使ったすばらしい新庁舎には驚かされた。

その他保育園、トイレ、ようび、木回廊なども全て木造建築。

2004 年以來合併せず自主自立の決定後、豊富な水、木材をフル活用し村おこしがスタートし、15 年にわたりすばらしい創発的戦略で取り組んでいる。

今後、岬町も森林環境譲与税を活用して山林等整備進めるべきである。